

コンサルテーション論

[講義] 1年・2年 後期 選択 30時間 2単位

《担当者名》○塚本 容子 [yokot88@hoku-iryo-u.ac.jp]
 川添 恵理子 [e-kawa@hoku-iryo-u.ac.jp]
 山田 拓 [yamada_k@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

高度実践看護師として必要なコンサルテーションの知識・技術を学習する。役割遂行のために必要な、クリティカルシンキング、ファシリテーション、多職種連携のためのコミュニケーションスキルを、演習を通じて習得する。高度実践看護師として特に重要である倫理コンサルテーションについて学習し、理解を深める。合わせて、コンサルテーションのプロセスを通して、高度実践看護師の臨床現場における役割獲得プロセスについて検討する。

【学修目標】

1. 看護におけるコンサルテーションの定義、特徴、過程が説明できる。
2. 看護におけるコンサルテーションにおける倫理的側面が理解できる。
3. 高度実践看護師におけるコンサルテーションの実際が理解できる。
4. コンサルテーションを行うために必要なスキル（クリティカルシンキング、ファシリテーション、多職種連携のためのコミュニケーション）を、演習を通じて習得できる。
5. 高度実践看護師として特に重要である倫理的課題に関する倫理コンサルテーションについて説明できる。
6. コンサルテーションの過程を踏みながら、コンサルテーション案を立案ができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1 } 2	コンサルテーション概論： コンサルテーションとは	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルテーションの定義 ・看護におけるコンサルテーションの特徴 ・コンサルテーションのプロセスの概要 	塚本
3 } 4	コンサルテーション概論： コンサルテーションのプロセス	<ul style="list-style-type: none"> ・高度実践看護師におけるコンサルテーションとそのプロセス ・コンサルテーションの過程 ・コンサルタントの初期介入 ・問題の明確化、行動計画、チームビルディング ・評価方法コンサルテーションの終了 	山田 塚本
5 } 6	コンサルテーションに必要なスキル： クリティカルシンキング	<ul style="list-style-type: none"> クリティカルシンキング ・クリティカルシンキングを推進するフレームワークを用いて演習 	塚本 山田
7 } 8	コンサルテーションに必要なスキル： ファシテーション	<ul style="list-style-type: none"> ファシリテーション ・問題解決のためにチームの力を引き出すファシリテーションのプロセスをフレームワークを用いて 演習 	塚本
9 } 10	コンサルテーションに必要なスキル： 多職種コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 多職種連携のためのコミュニケーション ・他職種連携のためのコミュニケーションを TeamSTEPPSを用いて演習 	川添 塚本
11 } 13	倫理コンサルテーション	<ul style="list-style-type: none"> 倫理コンサルテーション ・臨床現場における倫理コンサルテーションとは ・ナラティブアプローチを用いた倫理コンサルテーション演習 	塚本
14 }	まとめ：プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 看護におけるコンサルテーションの実際のプロセス：事例検討 	塚本 川添

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
15		<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルテーション案を立案し、プレゼンテーションする ・プレゼンテーションを基に、ディスカッション 	山田

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

プレゼンテーション(30%)、課題レポート（コンサルテーション案）(70%)で評価する。

【教科書】

指定しない

【参考書】

随時提示するが、下記に一部紹介する。

- 1) Norwood, S.(2002). Nursing Consultation: A Framework for Working with Communities, 2ed. Prentice Hall.
- 2) Hamric, A., et al. (2013). Advanced Practice Nursing: An Integrative Approach, 5ed. Saunders.

【学修の準備】

各講義の前に、課題について説明する。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。